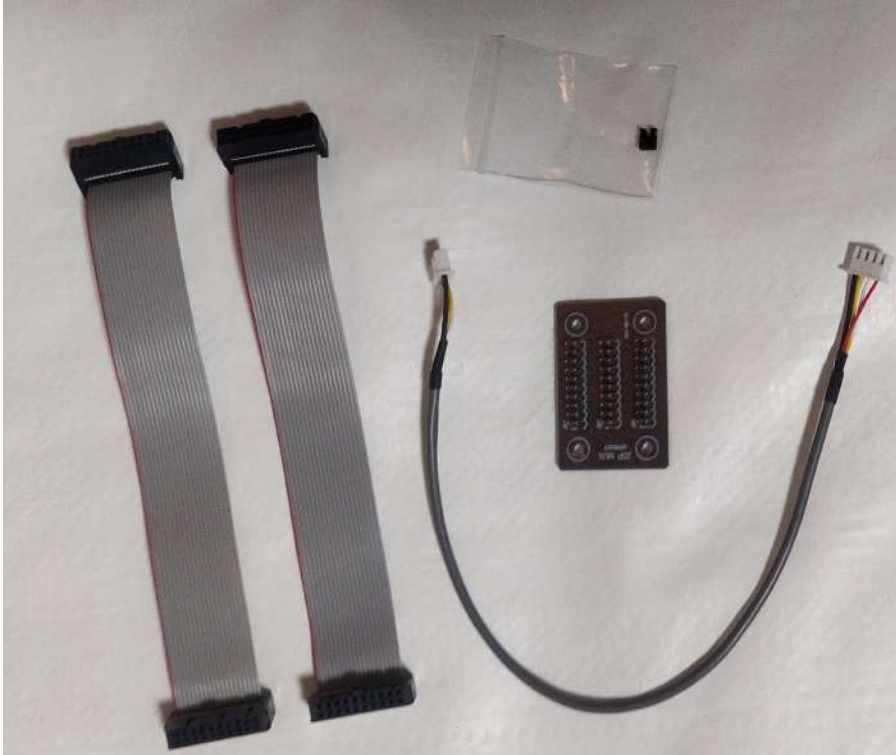


UFB-RB 用 20PinMultiplier 互換ボード



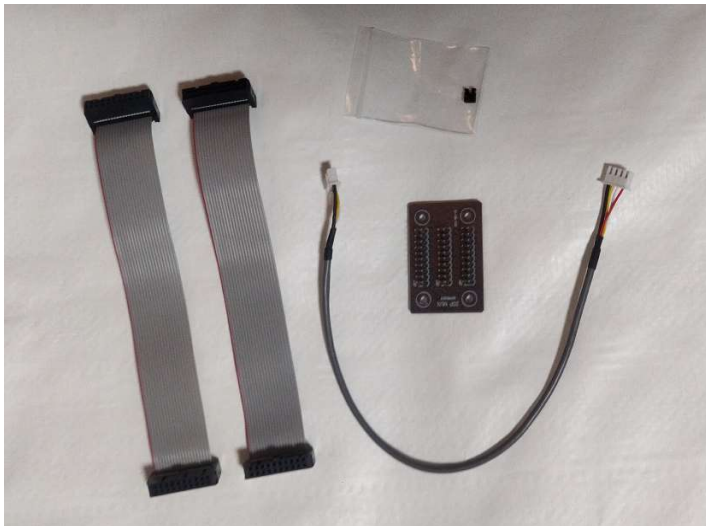
ポイント

- UFBとRBの両立化互換ボード
- 付属の配線で簡単接続

-目次-

- 1.キット付属品
- 2.接続方法
- 3.使い方
- 4.配線図

1.キット付属品



- 20Pin 分岐基板
- 20Pin ハーネス 二本
- 4Pin 電源ケーブル
- ジャンパーピン

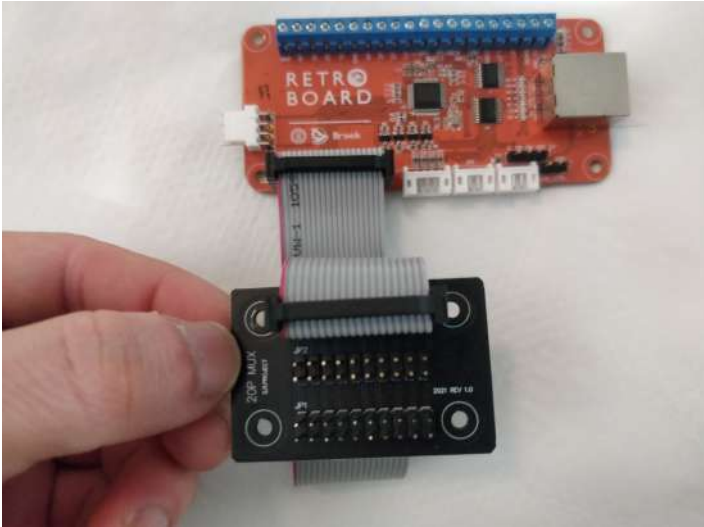
2.接続方法

①



RetroBoard (以下RB)と
UFBを用意します。

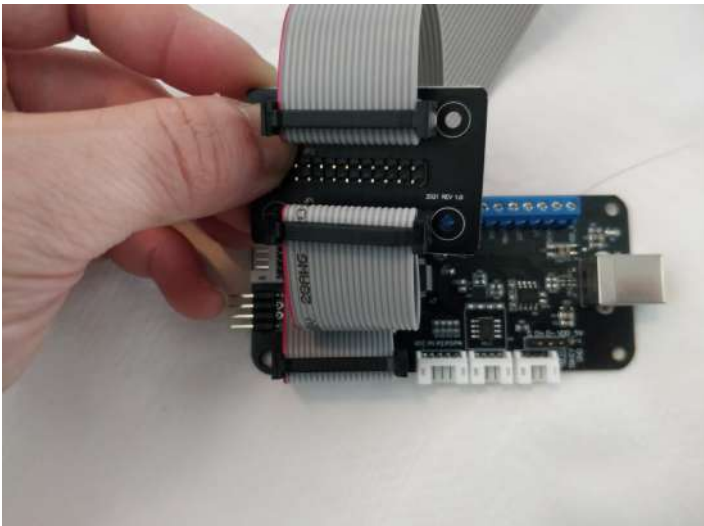
②



互換基板とRBを付属のハーネスで繋ぎます。

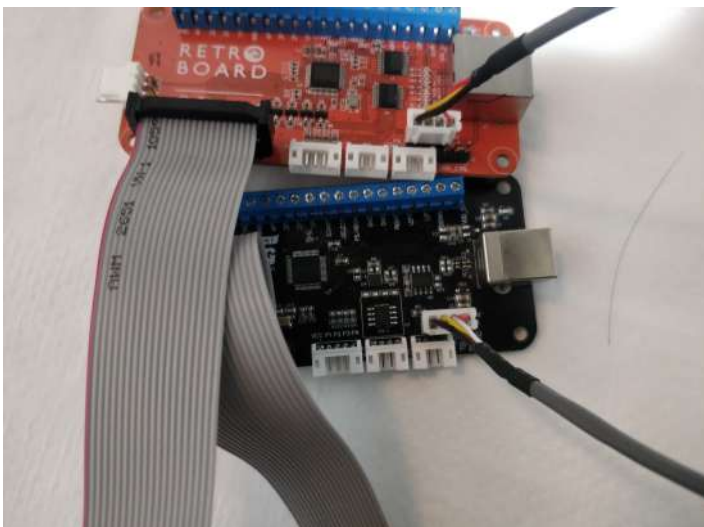
RB側はUSBポートの反対側に赤い線が見えるように
互換基板は20Pの印字側に赤い線が見えるように接続します

③



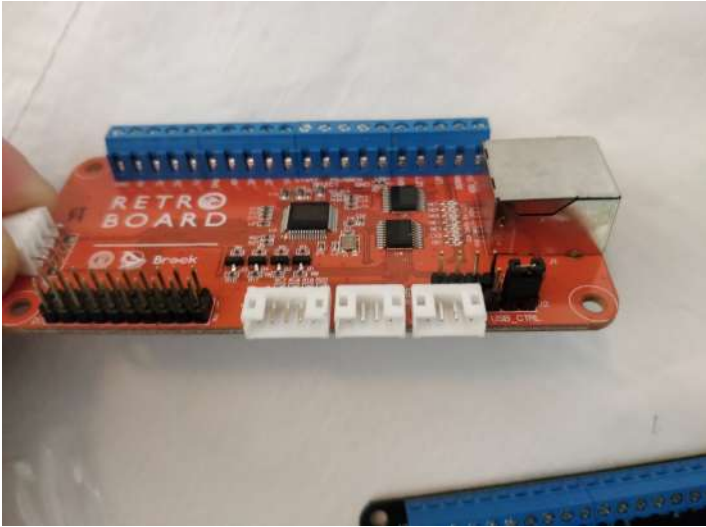
UFBと互換基板をもう一つのハーネスで繋ぎます
UFBは同じくUSBポートの反対側に赤い線が見えるように
互換基板も20Pinの印字側に赤い線が見えるように接続します。

④

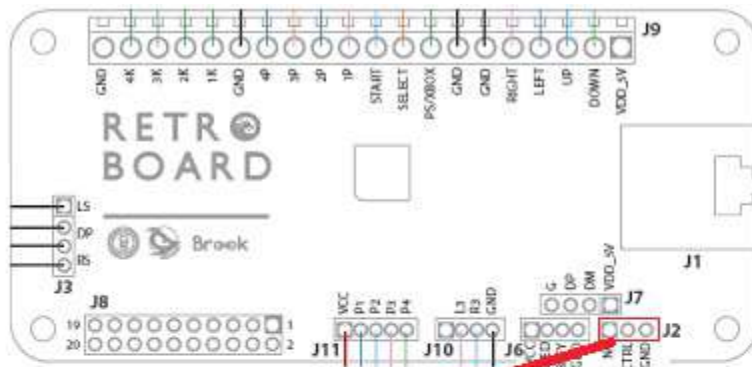


残った配線をUFBとRBに直接繋ぎます
USBポート側に赤い線が来るように繋ぎましょう

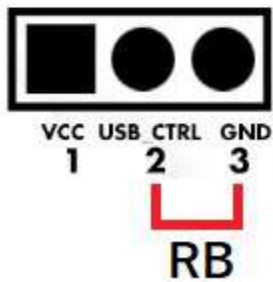
⑤



RB の左下に 3pin コネクタの 2:3 にジャンパーピンを接続します。このジャンパーピンはボードの手動切り替えに使用します。



RB:J2



SWITCH ACTIVE	
ON (2+3)	RETRO
OFF (OPEN)	UFB

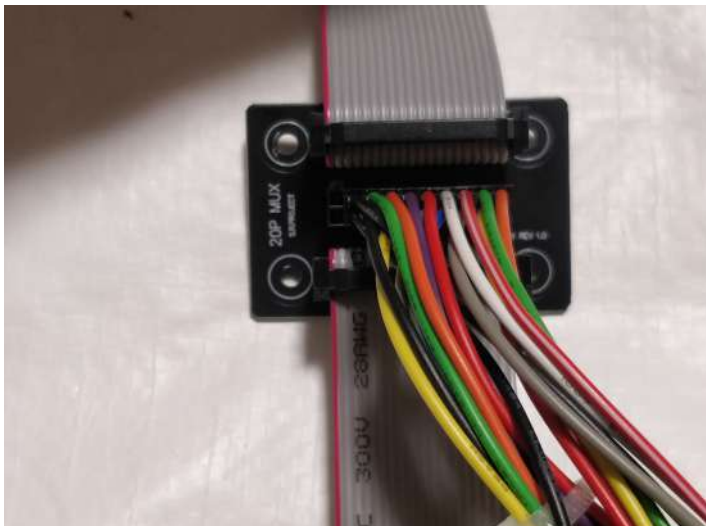
⑥

RB:J2を使用しない場合
USBポートに差す前にスタート、セレクト
を押したまま接続

上記の手動スイッチを使用せずボタンの組み合わせでもボードを切り替え可能です。その場合はスタートとセレクトを押して機器にUSB接続します。

START+SELECT		ACTIVE
NO HOLD		RETRO
HOLD (ST+SL)		UFB

⑦



最後に配線済みの20Pinハーネスを互換基板の中央に接続します。接続方法はUFBと同じ向きとなります。

3.使い方

①

基本的にはRBからRJ-45を通して機器と接続します。
ただしRJ-45からUSBへの変換がない場合は上記のスイッチにてUFBに切り替えてUFBのUSBより接続も可能です。

②

RB 動作に必要なボタン関係
や UFB のタッチパッドボタン等
は省略してありますが、
別途配線は必要です

4.配線図

